

ROSE

富士市発エンターテインメント情報誌 ロゼ
2022 SPRING Vol.119

TAKE
FREE
無料

ROSE

■ 富士市文化会館ロゼシアター 「情報誌ロゼ」 2022年3月発行(第119号・春号)
■ 発行/公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0953 静岡県富士市藤原町1750番地 TEL:0545-60-2510 ■ 企画・編集・制作/公益財団法人富士市文化振興財団 タイムデザイン



INTERVIEW

新倉 瞳

©Yoshinobu Fukaya

新倉 瞳

Hitomi Nikura

PROFILE

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡り、バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回(2020年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞 チェロ部門受賞。現在はCamerata Zürich のソロ首席チェリストとしてスイスを拠点に活躍する中、ソリスト、室内楽奏者として全国各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、司会、番組ナレーション、音楽劇、演奏家のためのドレスM Maglie le cassetteのプロデュース等、活動の幅を広げ音楽の素晴らしさを広く深く伝えようとする姿勢は多くの共感を集めている。2021年に最新CD『11月の夜想曲』～新倉瞳委嘱作品集(世界初演初録音)をアールアンフィニ・レーベルよりリリース。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたMatteo Goffriller (1710年製) <https://www.hitominiikura.com>



提供：フランドル

ロゼシアター

on demand

ロゼシアターのさまざまな記録や作品を
色々な角度からご覧いただけるコンテンツ
またその最新情報をご紹介します!

～YouTube vol.2～

2020年にスタートしたYouTube公式「ロゼシアターチャンネル」では、現在50本を超える動画を公開しています。ロゼシアターを代表する市民ミュージカルのほか、市民演奏家によるコンサートやアウトリーチ事業と呼ばれる育成事業の様子などをお届けしています。その中でも今回ご紹介するのは、職員が1から手作りしたホール紹介動画です。普段は見ることのできないホールの裏側、準備の様子などぜひご家族みなでご覧ください!

2021年
5月投稿

「ロゼシアターの大ホール反響板!!」

クラシックコンサートには必須!
大ホール<反響板>の設営風景です。
情報誌ロゼ115号に掲載の「舞台モノ事典～クラシック編」とあわせてご覧いただくとより一層お楽しみいただけます。

2022年
1月投稿

「ホール探検隊 YouTube編」

～ロゼシアターの大ホールに行ってみた!～

夏の人気イベント「ホール探検隊」の動画版です。
スタッフしか入れない舞台の裏側をご紹介します!
情報誌ロゼ118号「舞台モノ事典～動画配信編」にて、その撮影風景をレポートしています。



チャンネル登録お願いします!! YouTube公式「ロゼシアター チャンネル」

現在スイスを拠点に世界で活躍するチェロ奏者、新倉瞳さん。
デビュー十五周年をむかえ、音楽の魅力や素晴らしさを広く伝えようと活動の幅を広げています。二〇二三年七月の「ロゼ・クラシックカフェ・コンサート」公演を前にお話を伺いました。

新倉瞳さんは八歳からチェロを始められたそうですが、そのきっかけとチェロの魅力は？

元々、ピアノリストの母の影響でピアノを三歳から始めておりましたが、当時住んでいたドイツのデュッセルドルフにて毎週末オーケストラや室内楽を聴きに出掛ける中、縁の下の力持ちで音色も美しいチェロに惹かれ、弾きたいと自ら志願致しました。

現在、スイスと日本を往復されているとのことですが、近況や最近の活動について教えてください。

スイスへ渡って十二年が経ち、両方の土地でキャリアを積ませて頂いておりますが、コロナ禍において、最近行ったり来たりが難しくなっております。しかし、二つの土地に身を置くことでここ数年は確実に視野が広がっていると感じるとともに、どんな場所、環境に居ても自分の軸はブレないなあと感じております。

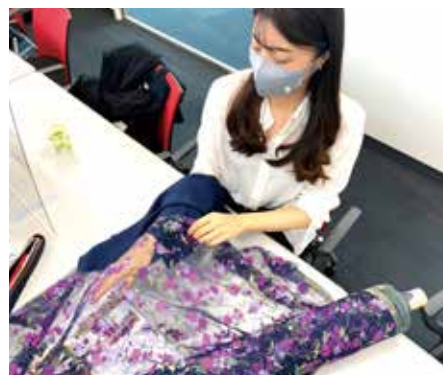
最近演奏家のためのドレスのプ

ロデュースや、他ジャンルの皆さまとのコラボレーションから様々なインスピレーションを頂いております。

演奏家のドレスプロデュースもなさっているとのことですが、『ドレス』についての想いを教えてください。

普段はファッションにだいぶ無頓着な私なのですが、ステージ上では芸術的で有りたいと常に思っておりました。

本当は一曲ごとにアイドルのステージのように早着替えをしていきたいくらい(笑)、曲のイメージと衣



装が合っていないと聴いてくださる皆さまが困惑するのではと思います。もちろん「音」が命ですが、音楽的であるための衣装選びも含めて、ステージに立ちたいと思いました。

しかし質の良い衣装はお値段もそれなりにしますし、我々クラシック演奏家全員がスタイリストさんとお仕事を一緒に出来るわけではないので、皆様セルフ・プロデュースをする上で、なるべく幅広く選べる衣装が増えたら良いなという想いで日々考えさせて頂いております。

バーゼル音楽院で学ばれていた時のエピソード等ありましたら教えてください。

バーゼル音楽院ではソリストコースに入學し、その後、教職課程でも学びました。
テクニクから教えるのではなく、「どのような音を出したいのか、そのためにどのようなテクニクが必要となるのか」という順序で子供たちと音楽作りをすることに感銘を受けました。

これまでの演奏活動等で特に印象に残っている出来事、思い出がありましたら教えてください。

毎日が目から鱗の連続で挙げきれないのですが(笑)スイスでの出



大萩康司さんとのリハーサル風景

来事に限定してみますと、クレズマー音楽、バロック音楽を肌で感じ「特別すぎるもの」ではなく「自然」と自身が好きだなあという気持ちから弾くようになったことが印象的です。

クレズマー音楽は、クラシックから程遠いバンド編成のもの(後にメンバーとなり現在もバンドメンバーとして活動中)を聴いたことがきっかけでしたが「好き！弾きたい！」と魂が震えました。そのことがきっかけで、優等生を目指しがちだった自分とさながら出来ました。

バロック音楽は、バーゼル室内管弦

楽団へエキストラに伺った際に、ガット弦使用にしてバロック弓で演奏するプロジェクトに参加したことがきっかけで、今まで苦意識があった古典派と呼ばれる時代の音楽が「うわあ好き！楽しい！」と思うようになり、苦意識に苛まれる自分とさながら出来ました。

今回共演なさる大萩康司さんとの共演のきっかけや、コンサートの見どころを教えてください。

大萩さんは学生時代からCDを拝聴していた憧れのアーティストさ

んです。ご縁を頂き一年に一回の頻度で一緒にさせて頂いておりますが、大萩さんのお人柄や音色から毎回学びが多くハッとさせられております。

意外に思われがちなギターとチェロのデュオの組み合わせですが、どこまでも優しく慈悲深い中の熱い響き：青い炎のようなサウンドが個人的には大変心地良いです。

最後に、富士公演を楽しみにしている皆様にメッセージをお願いします。

今回初めてお目にかかることが出来る方々も多いと思いますが、客席と舞台の双方からのキャッチボールが出来るとは嬉しいことだと思っておりますので、マスクは着用かもしませんがどうか心は裸にしてご来場頂けたら幸いです。私自身ドレスは着ますが心は裸にして伺えますことを心から楽しみにしております！

ありがとうございます。

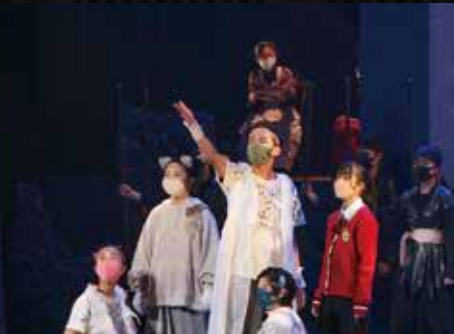
文／高橋浩美



公演情報

ロゼ・クラシックカフェ・コンサートvol.7 やさしい風が運ぶもの～ギターとチェロの午後

日時：2022年7月2日(土)
開場：13:30 開演：14:00
会場：富士市文化会館 ロゼシアター 中ホール
出演：大萩康司(ギター) 新倉瞳(チェロ)
ナビゲーター：浦久俊彦
入場料：(全席指定・税込)
均一 4,000円
学生 1,000円
※未就学児入場不可
チケット発売日
WEB：4月26日(火)10:00～
窓口：4月27日(水)10:00～



STORY

時は現代、ある日のこと。

おばあさんは、絵本が大好きな孫のミーナのために「Heart～優しさの中にある勇氣」という絵本を読んであげることになりました。

——物語の主人公マリアは、両親と車で買い物に出かけた帰り道、飛び出してきた猫を避けようとして、交通事故にあってしまいます。目を覚ましたマリアと猫のフェアリーがいるのは、生死の狭間にある薄暗く何もない世界。マリアとフェアリーは、両親を探すため歩き始めます。

その道すがら、人間に恨みを持つ、つくも神にあとをつけられながらも、人間や動物の子どもが楽しそうに遊んでいる「柱の王国」に辿り着きます。そこで、出会ったドリームたちと共に、生まれ変わるために西の果てににいる女神に会いに行くことに決めます。

歩みを進めると、欲望とギャンブルの街「リトルバレイ」で、薄汚れたコートを着込んだ人だかりを見つけます。人々は、願いを叶えることが出来るという女神からの招待状を、一心不乱に必死に探しているのです。偶然に招待状を手に入れたドリーム。人々は招待状を奪うため、マリアたちに襲いかかります。そこにつくも神が現れ、人々は逃げまどい、マリアたちは捕らえられてしまいます。

つくも神とは何者なのか!? マリアは、女神に会会い、生まれ変わることが出来るのか!? そして、絵本に込められた思いとは!? ——

優しさの中にある勇氣、強さの中にある思いやり。

優しい心と強い心、それは明日へと続く、愛する心……。

CAST

配役	【Aキャスト】	【Bキャスト】
おばあさん	浅井 麻季	望月 千江
ミーナ	長谷川 ゆな	門西 涼花
マリア	青木 美空	森脇 帆南
フェアリー	勝又 小乃葉	謙山 由芽
ドリーム	望月 華	吉田 準次朗
クール殿下	石塚 歩	岡田 恵美子
スライ	齋下 日和	大畑 和奏
エイト	田崎 想志	栗田 舞瑠
つくも神・マリアの母	小野 美紀	鍋田 美江

【共通キャスト】

マリアの父・黒兎	ほか	渡辺 能仁	深澤 美貴		
西の果ての女神	ほか				
お出迎え ダンサー		山崎 玲美	宮川 愛海	太田 青葉	
つくも神 ダンサー		青木 愛	深沢 すすか	下村 圭乃	
黒兎隊		井上 美佳	小島 怜奈	築地 悠	
		秋山 彩瑛	米山 翔		
お出迎え ダンサー		浅井 梨緒	永山 美博		
つくも神 ダンサー		小野寺 梨乃	森田 優		
リトルバレイの人々	ほか	玉川 美遥	太田 小春		
お出迎えダンサー		石田 心	深澤 美風	石川 陽麗	
柱の王国の子どもたち		中野 心蒼	深澤 夢愛	深澤 呉太郎	
		深澤 ここみ	山内 瞳子	石塚 健斗	

スタッフ

脚本・演出・振付	川口 美帆	演出助手・振付	華城 季帆		
舞台監督	望月 直洋	歌唱指導	安藤 絢子	小林 宏江	
照明	岩崎 美香	振付	望月 彩乃		
音響	川畑 卓也	美術	J☆UNKO		
		小道具	神尾 みや子		
演出部	前田 敏宏	衣裳	吉田 みゆき		
	前林 愛生	メイク	望月 幸子		
	山梨 貴希				
	小林 茅世	衣裳製作	石田 朋子	長谷川 えみ	
			大畑 香与	長谷川 和代	
照明オペレーター	大塚 光		甲斐 えみ	森田 恵梨子	
	原田 彩衣		栗田 桃子	門西 理恵	
	清水 梨奈		齋下 幸子		
音響オペレーター	増井 寿人		亜紀子		
	遠藤 花奈		永山 春美		
	北原 麻衣		西川 文代		



ROSÉ THEATRE MUSICAL

Heart

～優しさの中にある勇氣～

Picture-story Edition

2022年2月6日(日)

富士市文化会館ロゼシアター 中ホール

主催：公益財団法人富士市文化振興財団

助成：芸術文化振興基金助成事業

後援：富士市・富士市教育委員会



平成十年より始まったロゼシアターの市民ミュージカルは、初回から数えて二十四回目になります。今回参加したのは、小学四年生から五十代までの四十六名、演出・演出助手・振付・歌唱指導・衣裳・美術・小道具・メイク・演出部などの市民スタッフ約二十五名。令和三年五月の結団式から同年十月の公演を目指してスタートしました。

途中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言の発出により、稽古の中断、令和四年二月への公演日の延期変更、さらに、公演直前には、まん延防止等重点措置が適用されたことによる、無観客（収録）での開催となりました。

公演を成功させるという強い心を持ち続け、密にならない、大声での会話はしない、マスクの常時着用など多くの制約があるなかで五十八回にも及ぶ稽古を行い、団結力を高めました。

公演の二週間前からは日々の健康をチェックシートを用いて確認、公演中も常にマスクを着用、大人数での歌唱は事前に録音したものを使用して大声を出さないようにするなど、感染対策を十分に行之い実施しました。

キャスト・スタッフの気持ちがつまった、ロゼシアターミュージカルHeartの優しさの中にある勇氣は、動画配信サイト（YouTube）・ロゼシアターチャンネル）で皆様にお届けします。

7月

ロゼ・クラシックカフェ・コンサート vol.7 やさしい風が運ぶもの ～ギターとチェロの午後 大萩康司（ギター） 新倉瞳（チェロ）

日 時：7月2日（土） 開場13:30 開演14:00
会 場：中ホール
入場料：（全席指定・税込）
一般 4,000円 学生 1,000円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB：4月26日（火） 窓口：4月27日（水）



ギター／大萩康司



チェロ／新倉瞳



ナビゲーター／浦久俊彦

7月

ロゼシアター映画上映会「シネマ歌舞伎」

日 時：7月9日（土） 各1回上映
昼の部 13:00上映 「野田版 桜の森の満開の下」
夜の部 17:30上映 「歌舞伎NEXT 阿豆流為（アデルイ）」
会 場：中ホール
入場料：（全席指定・税込） 一般 2,200円 学生 1,500円
※未就学児入場不可

発売日 WEB・窓口同時：5月18日（水）



野田版 桜の森の満開の下



阿豆流為

7月

歌ネタ四銃士 爆笑浪漫飛行～歌ネタライブ～ 嘉門タツオ テツandトモ AMEMIYA どぶろっく

日 時：7月10日（日） 開場14:15 開演15:00
会 場：大ホール
入場料：（全席指定・税込）
均一 4,000円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB：5月12日（木） 窓口：5月13日（金）



嘉門タツオ



テツandトモ



AMEMIYA



どぶろっく

8月

ディズニー・ワールド・ビート JAZZ ANIMALS ～夢を奏でる動物たち

日 時：8月21日（日） 開場16:00 開演17:00
会 場：大ホール
入場料：（全席指定・税込）
S席 8,700円 A席 7,600円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB：6月23日（木） 窓口：6月24日（金）



Presentation licensed by Disney Concerts. ©Disney

9月

Kitri ～キトリコンサート2022～

日 時：9月4日（日） 開場17:30 開演18:00
会 場：中ホール
入場料：（全席指定・税込）
均一 4,800円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB：6月29日（水） 窓口：6月30日（木）



WEB購入手順

- 1 ロゼシアターホームページ <http://rose-theatre.jp>（24時間対応）
- 2 「ロゼフレンドシップ」へログイン ※チケット購入には「ロゼフレンドシップ」の登録が必要です
- 3 公演・座席選択 「座席指定して予約」より座席を選択可能
- 4 支払方法・チケット引取方法 選択 クレジットカード決済 ▶ 会館窓口またはセブンイレブン店頭引取が選択可
セブンイレブン支払 ▶ セブンイレブン店頭でチケット引取

※車いす席はロゼシアターへお問合せください ※発売初日は10:00からの販売となります ※「学生券」は25歳以下の学生が対象です ※購入後の変更・キャンセルはできません

※最新情報は、ロゼシアターホームページをご覧ください。直接お電話にてお問い合わせください。

EVENT SCHEDULE 2022

4～6

イベントスケジュール 2022年4月～6月

ロゼシアター主催事業のご案内

4月

ロゼこどもスプリングコンサート

日 時：4月9日（土）
1回目／開場10:00 開演10:30
2回目／開場12:30 開演13:00

会 場：中ホール

入場料：（全席指定・税込） 均一 500円

※0歳から入場可

※3歳以上有料、2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞可



前回の様子

4月

葛西聖司の入門講座「歌舞伎・三大名作」

日 時：4月28日（木） 第一夜「仮名手本忠臣蔵」
5月27日（金） 第二夜「菅原伝授手習鑑」
6月10日（金） 第三夜「義経千本桜」
開場18:00 開演18:30

会 場：小ホール

入場料：（全席自由・税込）

一般通し券 2,400円

一般各回 1,000円

学生各回 500円

※未就学児入場不可

発売日 WEB・窓口同時：3月24日（木）



講師／葛西聖司

5月

串田和美 solo act「月夜のファウスト」

日 時：5月24日（火） 開場18:30 19:00開演

会 場：小ホール

入場料：一般 3,500円 学生 1,000円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB・窓口同時：4月7日（木）



作・演出・出演／串田和美

6月

ふじ寄席 「春風亭昇々・桂宮治 二人会」

日 時：6月25日（土） 開場13:30 開演14:00

会 場：中ホール

入場料：（全席指定・税込）

一般 3,000円 学生 1,000円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB：4月21日（木） 窓口：4月22日（金）



春風亭昇々



桂宮治

西洋音楽史の扉

第四話 グレゴリオ聖歌誕生秘話―神に捧げた祈りと歌

「西洋音楽Ⅱクラシック音楽」。何となく、こんなふうに思っていますか？クラシック音楽は、膨大な西洋音楽史のほんの一部にすぎません。人類史をひもとくと、つねに音楽は人類とともにありました。今回は、グレゴリオ聖歌の誕生秘話。西洋音楽の源流とされるグレゴリオ聖歌ですが、キリスト教と音楽の長い歴史を遡ると、音楽は原始キリスト教会にとって忌み嫌われた存在でもあったのです。その意外な秘話から聖歌の誕生までをお届けします。

聖歌の聴こえない教会

荘厳なオルガンの響き。魂が洗われるような清々しい賛美歌の調べを聴くとき、キリスト教国ではない日本という国に生きるわたしたちでさえ、聖なる何かを感じずにはいられません。キリスト教と音楽は、深く密接なつながりがあると思われると思います。西洋音楽史の本のページをめくると、ほぼ例外なく「グレゴリオ聖歌」が最初に登場してくるからです。ところが、そのイメージの多くは、じつは近世に確立されたものです。少なくとも原始キリスト教会で音楽が鳴り響くことはほとんどなく、初期キリスト教の指導者だった教

父たちは、ユダヤ教から伝わる聖歌は認められたものの、音楽に感動や喜びを感じることも、むしろ快楽と結び付けられた音楽を汚れたものとして教会から排除しようと考えしていたのです。



グレゴリウス―世

悪魔の華と 原始キリスト教の布教

「悪魔の華（ボンパ・ディアボリ）」という言葉があります。これは、ローマ帝国で布教活動をしていた原始キリスト教の新教



聖歌を歌う修道女たち（15世紀 作者不詳）

徒たちが斥けるべきことを規定するために、教会が用いた表現です。ここには、古代ローマ人たちが熱狂した、劇場や闘技場などの見世物を軽蔑する意味が込められています。二世紀のキリスト教父テルトゥリアヌスは「競技場の狂気、劇場の不

浦久俊彦

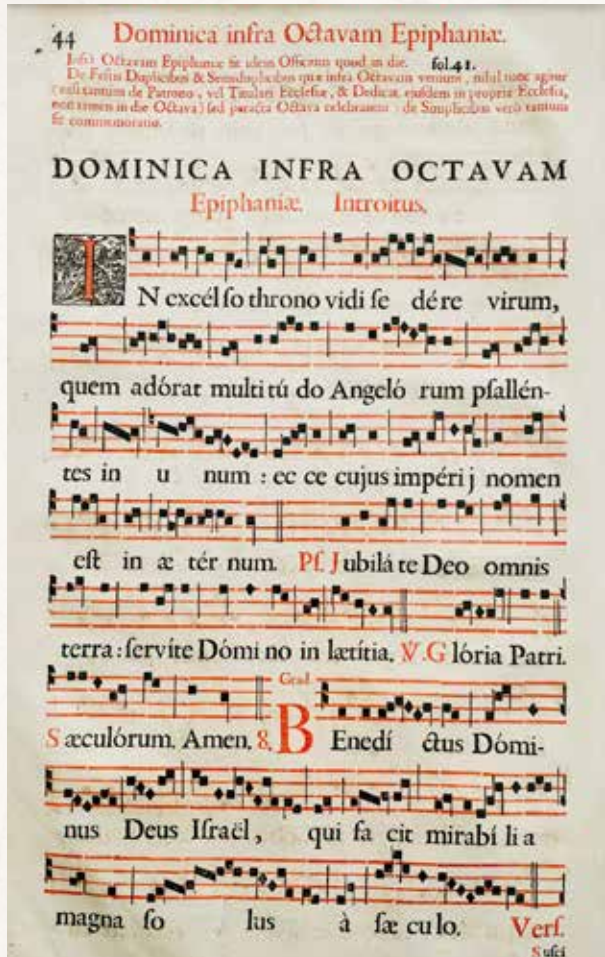
道徳、闘技場の残忍さ、屋内競技場の軽薄さ」と表現して、ローマの見世物を嫌悪しました。音楽が人々に訴える心理的な効果を理解しつつも、初期キリスト教の教父たちが警戒したのは、音楽が持つ人々を酔わせる魔性的な部分でした。これは、キリスト教徒が忌み嫌う異教徒の信仰や、快楽に溺れることに結びついたからです。原始キリスト教会で音楽が汚れたものとして排除されたのは、このような理由からでした。

精神は、音楽というよりも「音楽的に展開された祈り（musica oramus）」というべきです。初期の教会では、聖歌は詞を朗詠するように歌われました。むしろ、仏教の声明に近いといえるかもしれません。初期キリスト教にとっては、人間の声だけが「神のこゝろ」を発することができると、唯一の楽器であり、神に向かつて大きな声で節を付けて呼びかけることが大切と考えられたのです。

グレゴリオ聖歌誕生の内幕

では、音楽を排除しようとしたキリスト教会で、なぜグレゴリオ聖歌が誕生したのでしょうか？本来のグレゴリオ聖歌の

グレゴリオ聖歌というのは、いわゆるニックネームで、正式名称は、カントゥス・ロマヌス（ローマ聖歌）。少し詳しく定義すると、カトリック教会のローマ教皇が正式



グレゴリオ聖歌の楽譜

20世紀に起こった
グレゴリオ聖歌ブーム

いまではクラシック音楽というだけでなく、ヒーリング音楽としても親しまれているグレゴリオ聖歌ですが、その独特の抑揚を持った歌唱法は、じつは十九世紀末、フランスのベネディクト派によるグレゴリアン復興運動の産物であることは、あまり知られていません。つまり、西洋音楽の源流であると思われるグレゴリオ聖歌は、近代音楽として生まれ変わった音楽とも

- 参考文献
- 『キリスト教思想』 エルヴェ・ルソー著、中島公子訳、白水社 1975
 - 『キリスト教の歴史2000年（上・下）』 ポール・ジョンソン著、別宮貞徳訳、共同通信社 1999
 - 『キリスト教教父著作集14 テルトゥリアヌス2 護教論』 テルトゥリアヌス著、鈴木一郎訳、教文館 1987
 - 『キリスト教音楽の歴史 初代教会から』 S. パツハまで 金澤正剛著 日本キリスト教団出版社 2005
 - 『グレゴリオ聖歌の世界』 リチャード・L. クロツカー著、吉川文訳、音楽之友社 2006
 - La Musique au Moyen Age, Sous la direction de Vera Minazzi, CNRS Editions
 - Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Université d'Oxford/Robert Laffont

浦久俊彦（うらひさとしひこ）

文筆家、文化芸術プロデューサー。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、サラマンカホール音楽監督。主な著書に『138億年の音楽史』（講談社）、『フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか』、『ベートーヴェンと日本人』（新潮社）など。最新刊は、指揮者・山田和樹との共著『オーケストラに未来はあるか?』（アルテス・パブリッシング）。2021年、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。

次回は、第五話「中世ゴシック音楽物語
吟遊詩人たちのイケメンな放浪旅です。
お楽しみに！」

葛西聖司

インタビュー

〈プロフィール〉

古典芸能解説者

東京都生まれ、NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎、文楽、能狂言、邦楽など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。著書も数多い。

日本演劇協会会員（評論）早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンター、山梨文化学園講師

【著書】

「僕らの歌舞伎」(淡交社)
「文楽のツボ」(NHK出版)
「教養として学んでおきたい歌舞伎」(マイナビ新書)
「教養として学んでおきたい能・狂言」(マイナビ新書)
「名セリフの力」(展望社)
「ことばの切っ先」(展望社)
「稚翠小松賑—歌舞伎のまち・こどもの力—」(小松市)
【共著】
「能の匠たち」(小学館)
「能・狂言なんでも質問箱」(檜書店)
「歌謡曲の力」(展望社)



てみたい憧れの劇場を決めるなど、あなたならではのモチベーションを持つこと。そして事前に「本」を読み、「解説」を聞く、もちろん「私の！」すると百倍楽しくなりますよ（笑）

現代は情報のスピードと質量の多いなかで、古典芸能は時間の流れ、概念が異なるように感じます

ゆったりした時間に身をゆだねる…サイコーの贅沢です。生演奏、生のセリフのやりとり、見逃せない瞬時の技、異空間に過す喜び。いやな世相や、大変な日常を忘れて、ライブ感を観客と共有する喜び。ウトウトするのも「夢のひととき！」（笑）

スーパー歌舞伎や創作、新作に流行の原作を取り入れ話題性を持たせる。親子、家族全員で楽しめる作品で入門してもらい、次第に古典の深さに耽溺させる。という興行する側の作戦も必要ですが、見る側、つ

まりみなさんの意識改革も必要です。たとえば耳に残る祖父母のことは、中学、高校で学んで少しも面白くなかった古文や歴史が急に輝き役に立つことがあるのです。そのときこそ故郷に暮らしていた良さや、日本人のアイデンティティを感じたら、あなたはもう古典通!!

今回は入門講座の第二弾として「歌舞伎・三大名作」をテーマにお話いただきます。見どころ、聞き所をお願いします。

先ほど知れば知るほどいいましたが、五十代以上の方なら、誰もが知っていた、あれやこれ。見たことがなくてもぼんやり知っていたそれが「仮名手本忠臣蔵」「義経千本桜」に「菅原伝授手習鑑」なのです。なぜ、この三大名作が三〇〇年の命を保ち続け、いまなお愛されているかを、こっそりお教えしましょう。それを聞いて「うーんナットク」「合点ガッテン」となれば、チョコチャンがほほ笑んでくれます。

最後に富士のお客様にむけてメッセージをお願いします。

何度も通わせていただいているロゼシアターにまたお邪魔します。何

四月から三回に渡りお届けする企画公演「葛西聖司の入門講座」歌舞伎・三大名作」にて講師を務めていただく葛西さんにお話を伺いました。

中学生の頃から歌舞伎を楽しんでいたと伺いました。歌舞伎との出会いについて教えてください。

国語の教師が歌舞伎座の招待券を持っていて、行きたい人！で挙手。同級生数人と歌舞伎座の客席に座ったのが出会いです。なんだ二階席じゃないかと思ったら、そこは二等席と後で知ること。歌舞伎は尾上梅幸さんや中村雀右衛門さんが出ていたのですが、役者で知っていた名前は中村扇雀さんだけの中学生。新作だったからか、芝居も格別いいとは思いませんでした。ただ三階席は七〇〇円くらい。映画と変わらないな、次は一人でしようと考えました。それまでも芸術座や新宿コマ劇場など観劇経験はあったので、学校帰りに、ひとりで立ち寄る劇場の一つになりました。

当時の葛西さんが「歌舞伎」が面白いと感じたのはどんなところだったのでしょうか。

感動したはじめは、父子の別れの

より富士山に向かって進む道が興奮しますね。嬉しいことに昨年から連続講座を企画して下さいました。東京へも御園座や関西へも出やすい土地ですが、いまは観劇、コンサート、イベントから足が遠のいてしまいうなか中、お出まいたただくありがたさを胸に、わたしの熱い古典芸能愛を語ります。

ありがとうございました。

文／渡井理恵

場面で涙が止まらず恥ずかしかったのですが、まわりの大人がみんな泣いているので、古典の良さを知りました。また授業で古文を学んでいたのも、江戸時代のセリフのやりとりがわかり面白かったのと、聞いたこともない三味線の音が新鮮だったのでしょうか。

アナウンサーを経て「古典芸能解説者」として活躍されるようになるきっかけを教えてください。

宙乗りや早変わり、女方など、ほかの演劇にはない歌舞伎の面白さを知って、友達を誘うようになり、大学は歌舞伎サークルへ。さらに多くの芝居仲間を作りたい…その延長で「舞台中継がしたい、役者にインタビューしたい」とNHKのアナウンサーを目指し、実現できて四十年。知れば知るほど楽しくなっています。わかりやすいでしょうか？

今の若い方に「こんなかたちで古典芸能に出会ってほしい」というような理想はありますか。

物語、演出、衣装、色彩、音楽、照明、美術…関心を持てる入り口は伝統芸能にはたくさんあります。どれにフィットするか、自分の物差しを利用して下さい。歌舞伎や能楽はやはり好きな役者を見つけること、邦楽はいい音だなあという演奏者を、文楽は人形、太夫、三味線お好み様々。つまり「御最良」を作ることが近道です。

大人になつてから歌舞伎や古典芸能に触れる方におススメの楽しみ方を教えてください。



公演情報

～葛西聖司の入門講座～ 歌舞伎 三大名作(全3回)

各回共通／開場18:00 開演18:30
4月28日(木) 第一夜「仮名手本忠臣蔵」 タイトルに込められた謎
5月27日(金) 第二夜「菅原伝授手習鑑」 梅・松・桜 三つ子の運命
6月10日(金) 第三夜「義経千本桜」 実は生きていた安德帝と平知盛
会場：富士市文化会館ロゼシアター 小ホール
入場料：(全席自由・税込)
一般(通し券) 2,400円
一般(各回) 1,000円
学生(各回) 500円
発売日：3月24日(木)10:00～(WEB・窓口同時)



INFORMATION from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

窓口でのクレジットカード決済 導入のお知らせ

2022年4月より、会館窓口でロゼシアター自主事業のチケットをお求めの際にクレジットカード決済でのお支払いが可能となります。

※施設貸出利用料のお支払いではご利用できません。

窓口でご利用いただける
クレジットカード



ふじ・紙のアートミュージアム

「紙の美」

観覧無料

開催期間 2022年4月3日(日)～6月19日(日)

開館時間 10:00～18:00

休館日 ロゼシアター休館日

◎「楡木令子展」

3月21日(月祝)まで

◎最新情報は、当ウェブサイト・facebookをご参照ください。

主催／富士市

主管／一般社団法人富士芸術村

ふじ・紙のアートミュージアム

富士市文化会館ロゼシアター内(1階東側奥)

TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582

http://www.fuji-paperart.jp



プレゼントのご案内

Aコース 公演チケット2組4名様

『歌ネタ四銃士 爆笑浪漫飛行～歌ネタライブ～』
7月10日(日) 15:00開演

■応募方法: はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、下記アンケートにご回答のうえ応募ください。

① 情報誌を入手した方法または場所

② 情報誌で面白かった内容、ページ

③ 情報誌またはロゼシアターへのご意見・ご感想

■宛先: 〒416-0953 富士市蓼原町1750番地

ロゼシアター「情報誌ロゼ119号」プレゼント係

■締切: 6月10日(金) 必着

Bコース タリーズ利用券

タリーズコーヒー富士市中央公園店
ドリンク券(2枚組1,000円相当) 2名様

■対象: ロゼシアターチケット購入システム「ロゼ・フレンドシップ」にインターネットからご自身で新規登録をされた方、またはく会員マイページから登録更新手続きをされた方。

■応募方法: 登録または更新時に

<郵便送付/郵便・宅配便等でご案内>項目の「可」をご選択ください。

■対象期間: 毎月1日～月末/月1回抽選

※当選発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

※応募は一人様1件まで。重複がある場合はすべて無効となります。

Aコース、Bコース、
応募方法が
異なります。

編集後記

春は英語表記では、Spring(スプリング)になりますが、スプリングという言葉を知ると、まずバネのことが思いつきます。Springには、他にも飛び跳ねる、芽が生えるという意味もあり、まさに春の新年度のはじまりにぴったりの言葉です。ロゼシアターも新年度から様々な公演を予定しています。ロゼシアターは、令和4年度も春から大きく飛び跳ねていきます。(ひと)

休館日のお知らせ

2022年4月18日㊥

5月16日㊥

6月13日㊥

本誌は2月22日現在の情報です。最新情報はロゼシアターホームページ等でご確認ください。

■ホームページ <http://rose-theatre.jp> ■Twitter 「ロゼシアター公式アカウント」@rose_staff_fuji ■YouTube 「ロゼシアターチャンネル」



FLASH BACK フラッシュバック 2021.11-2022.1

終了したロゼシアター主催事業の様子をお届けします！ 2021年11月～2022年1月をフラッシュバック！！

826aska

11月6日(土) 15:00開演

●初めて生ライブを見ました。YouTubeと違って会場の一体感が最高でした。(30代男性)

●大満足です、感動しました。ますますファンになりました。(50代男性)

●娘がaskaさんのエレクトーン演奏に夢中で、来ることができて良かったです。(30代女性)



劇団四季ファミリーミュージカル 「はじまりの樹の神話-こそあどの森の物語-」

11月12日(金) 18:30開演

●幼児が最後まで楽しめる内容でした。今後にもこのように親子向けのミュージカルをやってほしいです。(30代女性)

●原作を先に読みましたがイメージが崩れず、歌とダンスも素晴らしいかったです。(40代女性)

●今回初めて四季のミュージカルを見させていただきました。最高の一言です。今まで見たステージの中で一番です！(40代男性)



二兎社「鷗外の怪談」

1月13日(木) 18:30開演

●鷗外の抱える苦悩、家族それぞれの立場や時代背景等が理解しやすく、興味深く拝見しました。時間を忘れて見入ってしまった感じです。(60代女性)

●すばらしい。難しい話の中に笑いあり楽しく観劇できました。また再来してください。(90代男性)

●深い内容をシンプルに明瞭に表現してくれており、大変素晴らしい。音響も劇的でインパクトがある！(40代男性)

●とても素敵でおもわず泣いてしまいました。思いのこもった舞台をありがとうございました。(20代女性)



ロゼシアター映画上映会 「花戦さ」

11月29日(月) 1回目10:30/2回目14:15

●外出していなかったので、久々に楽しい思いをしました。(70代女性)
●花好きな私にとって、花の力を教えられました。(70代女性)
●映画館がないのでこういう企画はうれしいです。これからも上映期待しています。(60代女性)

シエナPOPS@ロゼシアター ～時代を彩った名曲と吹奏楽の祭典～

12月4日(土) 15:00開演

●昭和の名曲、次々と知っている曲が演奏され感動です。オープニングの行進曲、涙が出ました。(70代女性)

●各パートの音の響き、振動が曲となって体を包み、楽しさ美しさに涙が出ました。合奏っていいですね。各ソロパートは歌のようでした。(50代女性)

●宝島、アフリカンシンフォニー、素晴らしい演奏でした！さすがシエナです。(50代女性)



ロゼ・クラシックカフェ・コンサートvol.6 仲道郁代 ベートーヴェンへの扉

1月21日(金) 19:00開演

●浦久さんの解説と仲道さんの素晴らしい演奏、どうもありがとうございました。この閉塞感の中で、生きる希望をいただきました。(70代女性)

●ベートーヴェンと曲についての説明があってわかりやすかったです。ベートーヴェンの曲に親しみがもてました。(60代女性)

●アンコール曲の「悲愴(第2楽章)」は今の世相にぴったりで素晴らしい。(70代女性)

